

いちのみや文化財たより

不定期に一宮の歴史・文化財のニュースをお届けします。

玉前神社に町指定無形文化財「上総とんび」が奉納

写真 ↓

7月20日(木)、上総とんび

伝承十代目・嵯峨野彰氏より、

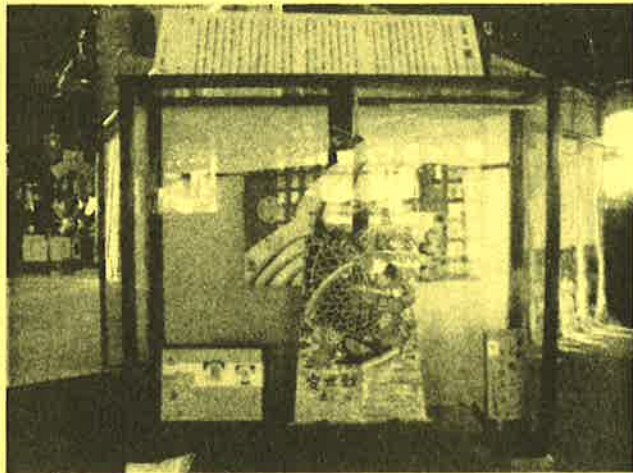
先代(九代目)の嵯峨野武氏

作の上総とんび(図柄・出世鯉

生け捕り)が、玉前神社本殿改修工事の完成を記念して、玉前神社に奉納されました。

江戸指物師の大淵光高氏作の黒漆塗のケースとともに奉納されました。

現在奉納された上総とんびは、玉前神社の参集殿に展示されています。是非ご覧ください。



古写真紹介① ～今号の一枚～
「老女子別荘地の風景」(戦前)



一宮町の歴史資料を探しています

一宮町の歴史がわかる資料を探しています。皆様のお宅などに古い記録や古文書、地図や絵図、昔の写真など、お持ちではありませんか？
例えば一宮町の観光絵葉書や風景写真、古い書付などなど・・・。「捨ててしまおうかな？」と思っている方、是非「一報下さい」。
なお、戦時中の記憶など、聞き取り調査も随時行っています。
お心当たりのある方、どうぞ一宮町教育委員会文化財担当までお知らせ下さい。

【文化財イベント情報】

・平成29年度第1回文化財講座

「飢饉から江戸時代を考える」

日時：平成29年9月30日(土)

午後1時30分

(午後1時受付開始)

場所：一宮町中央公民館生活研修室

講師：武田真幸氏(千葉県文書館)

※本講座は千葉県文書館の出前講座です。

・平成29年度第2回文化財講座

「待山遺跡・待山古墳群

発掘調査について」

日時：平成29年11月11日(土)

午後1時30分

(午後1時受付開始)

場所：一宮町中央公民館大会議室

講師：宮内勝巳氏

(公財) 印旛郡市文化財センター

嘱託調査員

※2回とも参加無料、定員はありませ
んの、どなたでもご参加いただけます。

まちの図書室だより



第1号

H29年9月発行

発行者：まちの図書室

電話：42-7799

まちの図書室を町民の皆さんに広く知ってもらい、利用してもらえるように「まちの図書室だより」を発行しました。今後も不定期ですが、発行を予定しています。
今回は、図書室運営についてお知らせします。

図書室はどこにある？

一宮町中央公民館（一宮 2461 番地）の1階にあります。時間は8:30~12:00、13:00~17:15 までです。※12:00~13:00 はお昼休みです。

誰でも利用出来る？

町内・町外の方どなたでもご利用できます。

※貸出しの場合は図書カードが必要となります。登録には身分証明書が必要ですので必ずお持ちください。

何冊借りることが出来る？

本は1人5点まで、CD・DVDは一家族2枚まで借りられます。期間は2週間です。予約が入っていなければ、1回延長することも可能です。

返却はどうすれば良い？

図書室のカウンターに直接返すか、図書室休館日などは公民館の受付カウンター前に返却ボックスが設置されていますので、そちらに返却してください。

※CD・DVDと町外の図書については図書室のカウンターに返却してください。

図書のリクエストや予約が可能です

図書室の蔵書は約12,000冊と近隣の図書館より規模が小さいですが、図書室に探している本がない場合には、県立図書館や県内の図書館から取り寄せをすることが可能です。

リクエスト出来る本の条件もありますので、詳しくは図書室の職員に気軽にご相談ください。

また、まちの図書室にある図書で貸出中の場合には予約をいれることも可能です。図書が返却され次第ご連絡します。

☆図書室では、テーマを設けて本の展示を行っています。展示している本も貸出しが可能です。今月は「秋」をテーマに展示しています。

また、芥川賞・直木賞の受賞作品特集のコーナーを設けており、7月に受賞した作品「影裏」「月の満ち欠け」や過去の作品も展示しています。来館の際にはご覧ください。

☆一宮町のホームページ (<http://www.town.ichinomiya.chiba.jp>) には随時、新刊のお知らせや展示について掲載しています。